

コーヒーを
頂きながら

「家族に伝えたい 自分史講座」

自分史をいつか書きたい……。

自分が生きてきた“証し”として
そして、いつの日か、本として出版したい。
自分史は「生きた証し」をキーワードに、
昭和時代を語り継ぐジャーナリズムそのものとして評価されており、
自分史は誰でもが書ける長編小説かも知れません。
必要な物は、鉛筆と紙だけ。
体験したことを素直に、自分の言葉で書いていく。
日常の記録が、自分を解き明かす明日への手掛かりにもなります。
では、どうすれば、人が読んでくれるような自分史が書けるのでしょうか。

「自分史入門講座」では、月1回のペースで会合を開きながら、
熱い思いを語り合い、自分史作りをしてみたい。
この機会にぜひチャレンジしてみませんか？

10人集まれば10人模様のドラマチックな
人生があり、語り合い、楽しく
自分の自分史を作っていきます。



1. 日 時 平成28年1月9日 午後1時30分から
(次回予定、2月13日)

- ・自分史年表に基づいて柱を作ります。
- ・名字のルーツを調べてきて下さい。
- ・故郷について知人、親戚の人などにたずねる。

2. 会 場 サロンわいわい一番町

3. 講 師 小泉知加子氏 (自分史プロデューサー)

- ・茨城県土浦市出身
- ・河北新報社、読売新聞社の嘱託記者など12年間
フリーライターとして活躍
- ・女性起業家を応援する新聞マガジン
わんからっとL編集長

4. 参加費 シニアネット会員 500円
一般の人 750円

5. 申込み サロンわいわい一番町
TEL/FAX 022-217-0101

家族 に 伝え たい 自分史 講座



NPO法人 シニアのための市民ネットワーク仙台
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-12
一番町中央ビル8階
TEL/FAX 022-217-0101